

受け身体質で自律的に行動しない部下にお困りの方、  
上司に相談せずに自分勝手に判断して仕事を進めてしまう部下にお困りの方



# 実例と実践で学び、チャレンジ精神のある

# 部下を育てる「コーチング力」向上研修

**と き** 2024年 9月 25日(水) 9:30~17:00

**開催形式** 会場(中産連ビル 研修室) または オンライン(ZOOM配信)



## 対象者

●部下・後輩がいる方

## 研修のねらい

1. 部下や後輩の自律性とチャレンジ精神を引き出せるコーチングの技術を実例と実体験を通して習得する
2. 甘すぎず、厳しすぎず、適度な関与によって部下が健全に成長する支援のしかたを習得する
3. 部下の自己開示を促す話の聴き方や動機づけのしかたを習得し、自律型の部下をたくさん育成できるようになる

## 叱られた経験が比較的少ないZ世代やミレニアル世代には、コーチング型の人材育成が馴染みやすい!

アメリカから日本に取り入れられたビジネスコーチングは約30年が経過した今、多くの企業で部下や後輩を持つ管理職やリーダーの自律型人材の育成に必要な教育プログラムとしてすっかり定着した感があります。

一方で、コーチングに対する考え方は、『自分が若手社員の時はパワハラまがいの指導が当たり前だった。大きな声では言えないがそんなに甘やかして部下を引っぱっていく人材が育つか甚だ疑問を感じる』『部下の成長をゆっくり待っている時間はないので、現実的な方法ではない』という反対派と、『部下をグイグイ引っ張っていくタイプではない自分のようなリーダーにはとても有効』『教えてばかりいた時と違い、部下が自分で考えて行動しているので成長が早く、今の時代に合っている』という賛成派があり、その意見は二分しています。では、コーチングは部下育成のスキルとして実際のところ有効なのでしょうか？

日本経済の成長が停滞し高度成長期やバブル期の成功体験が役に立たなくなってきている現代の経済環境において、上司の仕事の進め方や経験則を一方向的に押し付けられることに拒否反応を見せる若手・中堅層の社員の立場から見た場合、その答えは間違いなく『Yes』です。

実際、上司に対する若手・中堅の部下の本音の多くは、

- 『何を・どうすれば良いのか分からない時、どうにもならない時以外は自分に裁量が欲しい。必要な時だけサポートして欲しい』
  - 『指示・命令口調で圧が強い上司の場合、萎縮して受け身になり思考が停止してしまうので、自分の意見やアイデアを提案しづらくなる。』
- といえます。

## ◆ 20年以上トップクラスのビジネスコーチとして活躍し、プロコーチの卵(志望者)も育成する講師が行う実践研修!

実際、管理職やリーダーがコーチングのマインドとスキルを身につけて部下にコーチングすると、部下は心の中で、

- 信頼して任せられるので、仕事が多少辛くても最後までやり抜き、“良い経験を積んでいる”と思ってもらえる!
- 自分の考えをきちんと聴いた上で仕事を任せられる。困った時にもしっかりサポートしてくれる!
- 自分の気持ちを尊重してもらえるので、安心して仕事に力を注ぐことができる!

と思うようになります。そして、このように育て上手な上司になれると、手とり足とり教えなくても部下は自然と自律的に考動して成長できるようになります。

そうはいつでも、昨今までトップダウン型の組織が多かった日本において、“育て上手なリーダー”はまだまだ少ないのが現実です。

そこで本研修では、マネジメントや部下育成において、実例や実践を踏まえ“部下のやる気や能力に応じてコーチングを柔軟に上手く使える”ようになる育成スキルを習得します。20年以上トップクラスのビジネスコーチとして活躍し、現在は数多くのプロコーチの卵(志望者)も育成している講師が今どきの若手・中堅に氣質に馴染みやすい「最新のコーチング(人材育成の型)」を分かりやすく伝授します。

「● 色々な工夫をして部下を育ててはいるが効果が思うように出ず、なかなか成長してくれないので困っている」、「● 部下が受け身体質で指示された仕事しかやろうとしない」「● パワハラ認定されるのが怖いので部下に厳しいことが言えない」など、今部下育成でお困りの方はぜひ本研修にご参加ください。部下育成の考え方と価値観がアップデートされ、部下との新しい関わり方が発見できる有意義な1日 になるでしょう。

# ◆研修プログラム (9:30~17:00)

## 1. 導入・インストラクション

・研修の趣旨、目的、運営方針の説明

## 2. コーチングとは何か

- (1) ティーチングとコーチングの違い
- (2) 「指示・命令型マネジメント」、「アドバイス型マネジメント」、「コーチング型マネジメント」の違いと実例
- (3) それぞれの特長を知り、使い分け力を向上させるための注意点

## 3. 実践しやすいコーチングフローの理解と実践 講師デモ→演習

- (1) コーチングを上手く機能させる3つの重要観点  
～コーチング“もどき”に陥らないための注意点～
- (2) 8ステップのコーチングフローの解説と講師によるデモ(実践例)
- (3) グループ別演習(その1)&フィードバック

## 4. コーチング力を磨く 解説→演習

- ～コーチングフローを理解した上で、代表スキルを習得～
- (1) コーチングの「傾聴力」を磨く  
①「自分軸での傾聴」と「相手軸での傾聴」が相手に生む違い

- (2) コーチングの「承認力」を磨く  
①「存在承認」、「行為承認」、「結果承認」の違いとは
- (3) コーチングの「質問力」を磨く  
①「自分のための質問」と「相手のための質問」が相手に生む違い

## 5. コーチングの実践演習とフィードバック 演習

～繰り返しの演習でスキルを磨き、“できる感覚”を養う～

- (1) グループ別演習(その2)&フィードバック

## 6. 更なるコーチング力アップへ 演習→解説

- (1) コーチングが機能する時と機能しない時、それぞれの理由
- (2) コーチング機能の大前提となる“人間関係構築力”向上のツボ

## 7. コーチング応用演習とフィードバック 演習

～繰り返しの演習でスキルを磨き、“できる手応え”をつかむ～

## 8. 研修のまとめ

・全体の振り返り、質疑応答、講師フィードバック

## 講師

### 中産連パートナー講師 (一財) 生涯学習開発財団 認定マスターコーチ コーチA (CTPプログラム) クラスコーチ

大学卒業後、大手の通信教育・出版事業を行う企業に入社。20年にわたり、マーケティング、商品開発、営業に従事し、アジア展開のバイオニアとして台湾支社長、香港現地法人社長を歴任する。その間、海外現地法人で経営の舵取りをしながら外国人を含め400名以上の部下をマネジメントし、能力アップをサポートしてきた経験を持つ。2007年に台湾で創業。日本やアジアの経営者、経営幹部をはじめとするビジネスパーソンに、ビジネススキル(コーチング、上司の質問力)の研修やコンサルティングを行っている。またビジネスコーチの卵を養成するクラスコーチの資格を持ち、多くのビジネスコーチを育成している。分かり易く丁寧な解説と実践的な演習によるスキルの落とし込みの上手さが好評。

## 実例と実践で学び、チャレンジ精神のある部下を育てる「コーチング力」向上研修 (9/25) 参加要項/参加申込書

参加費 (1名様)	セミナー受講のみ	中産連会員 36,300円(消費税込)	中産連会員外 41,800円(消費税込)	★コーチングを日常実践していくための支援(理解促進、実践時の困り事のご相談)を1か月に2回行います!
	フォローアップ(事後行動支援)付き★	42,900円(消費税込)	48,400円(消費税込)	
申込方法	<p>●中産連ホームページの各セミナー詳細よりお申込みください。(https://www.chusanren.or.jp) 申込みが完了しますと、申込責任者のメールアドレスに「申込完了メール」が届きます。</p> <p>●FAXでのお申込みも可能です。下記申込書に必要事項を記入の上、切り取らずに送信してください。</p> <p>●フォローアップ(事後行動支援)を希望される方は下記申込書の欄に「レ」を入れてください。</p> <p>※コンサルタント及び教育機関の方のお申し込みはお断りしております。ご了承ください。</p>			
受講までの流れ	<p>&lt;会場受講の場合&gt; 受講票と請求書を開催日の約2~3週間前に申込責任者宛へ郵送します。</p> <p>&lt;オンライン受講の場合&gt; ①開催日の約1週間前になりましたら、「参加用URL」「ミーティングID」「パスワード」をメールにてご案内します。 ②テキストと請求書は開催日の約1週間前に申込責任者へ郵送します。</p> <p>【オンライン受講の注意事項】 ・配信システムはZoomを使用します。Zoomがインストールできるカメラ付きパソコンをご用意ください。また、イヤホン付きマイクのご使用を推奨します。 ・接続が切れないよう有線のLAN環境での受講を推奨します。また、接続先環境に起因する音声・映像障害などについては保証しかねますのでご了承ください。 ・IDを共有してのご利用や、画面を投影してのご利用など、参加者ご本人以外のご利用は断ります。 ・研修の撮影・録音は固くお断りします。</p>			
キャンセルについて	<p>お客様の都合によりキャンセルされる場合には、以下のキャンセル料を申し受けます。</p> <p>・会場受講の場合：開催日の前日(土日祝日を除く)・当日・・・受講料の100%</p> <p>・オンライン受講の場合：テキスト発送後(開催日の約1週間前)・・・受講料の100%</p> <p>※テキスト発送日はセミナーにより異なりますので下記担当者へご確認ください。</p>			
申込み・問合せ先	<p>一般社団法人中産連 産業連盟 マネジメント研修事業部 小橋川 〒461-8580 名古屋市東区白壁3-12-13 TEL: 052-931-9824 e-mail: kohashikawa@chusanren.or.jp</p>			

会社名 \_\_\_\_\_ 年 月 日

〒 \_\_\_\_\_

所在地 \_\_\_\_\_ TEL \_\_\_\_\_ FAX \_\_\_\_\_

参加形態	フォローアップ(事後行動支援)を希望(✓)	参加者 所属部課・役職名	参加者氏名(フリガナ)	年齢	E-mail アドレス
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					
<input type="checkbox"/> 会場 <input type="checkbox"/> オンライン					

申込責任者 所属部課・役職名	申込責任者氏名(フリガナ)	E-mail アドレス

会社概要	業種(主要製品名)	資本金	従業員数	<p>今回ご記入いただく個人情報は、セミナー等の運営・情報提供(郵便、メール、FAX等)においてのみ使用致します。</p> <p>詳細は当連盟HP(http://www.chusanren.or.jp/privacy/index.html)をご覧ください。同意のうえ、ご協力をお願い致します。関連情報が不要の場合には下記にシ点のご記入をお願い致します。 <input type="checkbox"/> セミナーなどの関連情報の案内を希望しない</p>
		百万円	人	
中産連産業連盟会員(○印をお付けください)		会員	会員外	



FAX 0120-342-340

マネジメント研修事業部 小橋川 行  
セミナーNo.2834